

「ふれあい広場の植栽活動」

岡崎上ノ入公園愛護会、岡崎地区社会福祉協議会



活動内容

- ① 荒廃した公園を整備し、公園愛護会を設立して公園と公園側道路の清掃を継続しています。
- ② 植栽会を開催(年2回)し、植栽する花苗は、ほぼ会員が種まきして育てます。
「第10回植栽会&イベント」を2025年6月29日実施。
「第11回植栽会&イベント」を2025年11月30日実施。
- ③ 定例清掃後に愛護会サロンを実施し、ミーティング、「くすの木体操」、年間行事で「いも煮会(めった汁)」などを行っています。

活動目的

- ① 岡崎上ノ入公園は旧市営住宅跡地の西側で、近くに岡崎小学校が有り荒廃した公園は利用する人も無く、防犯面からも公園を整備する必要がありました。
- ② 公園の花壇に四季咲き誇る草花を植えて、訪れる人々が和める広場にしたいと考えました。
- ③ 高齢化が進む公園愛護会員の健康維持や会員同士のつながりを大切にしたいと考えました。

活動頻度

毎月第一日曜日(8月、1月、2月は除く)

活動場所

岡崎上ノ入公園

スマホの向こうの新しい世界へ

スマホ倶楽部中原



活動目的

スマホを活用し便利で安心できる生活を目指すことを目的に身近な公民館で開催する学習・交流会です。「電話とメールしか使っていない」「スマホは難しそうで不安…」「もっと便利に、安心して使いたい」方にお勧めです。地域に根ざした内容で開催し、参加者同士が教えあうことも出来る「スマホ交流倶楽部」です。

活動内容

- 参加者の要望に応じたサポート(平塚市図書館の利用、QRコード、機種変更 など)
- スマホの使い易い設定や便利機能の活用(AIの利用で新しい、使い易い機能を順次紹介、PayPay、LINE、乗換案内、神奈中バスロケなど、防災情報、健康管理など)
- 安心・安全に使うための学び(迷惑サイトのブロック、セキュリティ設定、詐欺メールへの対策など)
- 個別相談対応

活動頻度

月2回、第2、4木曜日 10:00~11:30

活動場所

中原公民館

カラス対策、ごみ籠大作戦で「住民間の連帯を深める！！」

撫子原自治会



活動目的

平塚市は「可燃ごみ」の戸別収集を開始しているが、当地区は未実施のため、住民は従来どおり「可燃ごみ」をネットにかぶせて捨てている。この方法では生ごみをカラスに食い荒らされる被害が多発し、カラス対策は不十分でした。カラスの被害を防ぐためごみ籠(手作り)の設置を促進すると共にごみステーションを共用する住民とのコミュニケーションを図り、カラス対策と同時に住民間の連帯を深め、自治会活動の必要性を理解することを目的としました。

活動内容

①カラスの被害に遭っているごみステーションの情報を住民より得る。②設置するごみステーションのごみ籠が設置可能か、設置場所の住民から了承が得られるか調査する。③設置可能な場合、ごみ籠の設計を行い材料発注、製作し、ごみ籠を設置する。④設置に際し、ごみステーションを使っている住民に集まってもらい、設置の経緯、ごみ籠の使い方、掃除の順番等説明し、捨て方のルールを守るよう説明を行い、ごみステーションを共用する住民間の交流を図る。⑤カラスの被害がまだ続くようであれば、改良し被害の少ないごみ籠を目指す。⑥20ヶ所設置、ごみ籠を使用している住民には好評で自治会活動が理解されると共に協力が得られている。⑦ごみステーションを定期的に見回りし、修理が必要な場合は修理を行っている。(適宜)

活動頻度

設計・発注・制作は2～3回/週

設置・住民説明会は3～4回/年

活動場所

自治会内ごみステーション

撫子原緑地公園清掃を通じた絆づくり

撫子原自治会



活動目的

・公園の雑草繁茂、樹木の伸びすぎ、トイレが汚い、遊具の安全確認、花壇の活用ができていないなど種々な問題及び公園の活用があまりできていなかった。これら問題を解決するための仕組みを作り公園の安全を図り、きれいで使いやすくなることを目的としている。
・自治会・地域住民の交流を図り、絆づくりを促進し、災害時の助け合いを目的とする。

活動内容

・公園の清掃、雑草取り、ごみの不法投棄防止、遊具(滑り台、ブランコ)の安全性の確認、トイレの清掃など本来公園を利用する大人も子供も安全で快適に過ごせる環境を作り、花壇の整備を行い四季の花を植え楽しませる。
・公園の清掃を1か月に1回定期的に開催することで自治会会員、地域住民、公園愛護会会員の親睦を深め絆づくりのきっかけを作り災害時の助け合いにつなげる。

活動頻度

1回/月 第四土曜日と不定期で花への水やりなど

1回/週 不法投棄対応

活動場所

撫子原緑地公園付近

”真田おいもクラブ”

真田自治会



活動目的

真田自治会の各企画の一つとして、子供達を介して親と子供が土に触れる事により地域の希薄化を少しでも和らげ、隣近所の絆を少しでも高めるのを目的とする。

活動内容

10月12日に親子でサツマイモ掘りをして、半数は持ち帰り、半数は熟成したサツマイモを1月18日に畑で3種類の焼き方で焼き芋にして親子とスタッフ達皆で食べる。

活動頻度

年2回

活動場所

真田の畑(バス停”寺尾”の東側)

イルミネーションによる美化・防犯活動

秀和平塚レジデンス自治会



活動目的

厚木米軍基地知人からクリスマス用ランプを貰い受けたため、テニスクラブのメンバーでどう使うか検討し、玄関前の植栽の上に配置したのが始まりです。共同作業を進めるうちに、急速に仲間意識が生まれ、秀和自治会の基が築かれました。毎年のクリスマスイルミネーションとして定着、ランプからLEDライトへと進化しました。老朽化マンションの活性化、道行く人への光の提供(美化・防災に役立て)しています。この活動で(館内のみならず)地域とのコミュニケーションを図りたいです。

活動内容

- ①毎年シーズンになると自治会中心に飾り付け部隊招集
- ②保有LEDライトの点灯チェック・場所の確認・光デザイン決定・電源配置他
- ③新製品・不良品代替品購入(自治会負担)、飾り付け
- ④外国製が主で屋外使用のため、故障頻発、雨天・荒天後の修復作業

活動頻度

12月初旬～1月中旬イルミネーション設置
飾り付け～メンテナンス～撤去作業

活動場所

秀和平塚レジデンス植栽周り

コミュニケーション UP 作戦 秀和平塚レジデンス自治会



活動目的

居住者間のコミュニケーションが足りないようだ！と考えたのがきっかけです。

- ① まずは役員が率先して、挨拶運動から始めてみよう
- ② 知らない人から声掛けをする前に、役員の顔を覚えてもらおう
- ③ 行き交う人に会釈から開始 ⇒ 挨拶 ⇒ 会話に繋げよう
- ④ 役員に限らず、居住者同士でも出来るのではないかな
- ⑤ 住み心地の良いコミュニティにしたい

活動内容

- ① 役員の顔を覚えてもらうために各階掲示板・エレベータ内に役員写真を掲示しました。
- ② 役員にも恥ずかしがらず嫌がらず、積極的に行うよう会議ごとに要請。
- ③ 役員任期は2年毎に代わるが、気長に実行してみることにしました。

活動頻度

毎日

活動場所

秀和平塚レジデンス館内外

第6回年間大賞
受賞

除草、花壇管理、園内清掃、点検 桜ヶ丘公園愛護会



活動目的

地域の方の憩いの場として、安全・快適にすごせるよう定期的な管理をしています。

活動内容

植栽管理部会…芝刈り、除草、花壇管理(安全に留意し、日程は予め定めコーンやポールを配置)
美化清掃部会…便所清掃、園内清掃(異常時は市と連携、報告)
点検管理部会…園内施設の安全確保

活動頻度

月 1 回第二土曜日に植栽部会
役員清掃年 2 回
合同清掃年 3 回

活動場所

桜ヶ丘公園

町内防犯パトロール

富士見平町内会



活動目的

- ・市内で発生している犯罪(不審者、空き巣、詐欺行為等)の未然防止。
- ・町内住民の高齢化による以下の課題解決。
- ・独居高齢者への声掛けによる安否確認。
- ・空き家増加による防災面、犯罪面、衛生面、景観面でのリスク軽減。
- ・新規入居者との顔合わせと交流。
- ・放置自転車の有無、防犯、防災、交通安全等の標語看板の破損の有無の確認と対応。
- ・ウォーキングによる健康促進と、おしゃべりによる交流と情報交換。

活動内容

原則、毎月第1日曜の14時から1時間かけ、メンバー全員でそろいの防犯ベスト、防犯帽子、腕章を着用し、町内及び周辺道路を巡回します。万が一、防犯上もしくは事故防止上、問題となり得る事案があれば、必要に応じて警察等関連部署と連絡を取り、対処します。現在は、毎月10名前後のメンバーが参加しています。

活動頻度

月1回

活動場所

町内全域

職場体験(裁判傍聴+解説)、職業講和 平塚総合法律事務所



活動目的

学生が身近に感じることのできない裁判の世界、法律の世界、弁護士の世界を体感いただくことで、世の中のルールを守ることの意義、法律の存在意義等を学んでいただくことを目的としています。(法教育)

活動内容

市立中学校へ赴いて、弁護士という仕事について、講和、学ぶ存在意義等を伝えます。小田原の裁判所へ赴いて、裁判傍聴、裁判の手續内容、被告人をどう弁護するか等を解説します。

活動頻度

年に3、4校

活動場所

市内中学校
小田原の裁判所

大神緑地公園の清掃活動

キヤノトツキ株式会社



活動目的

事業所周辺の憩いの場である大神緑地公園の清掃活動を行い、地域コミュニティの活性化と緑地環境の保全の他、従業員の環境意識向上を目指します。

活動内容

平塚市主催のまちぐるみ大清掃に合わせ、大神緑地公園内および周辺の空き缶やペットボトルなどのゴミを収集し、清掃活動を行います。

活動頻度

年2回

活動場所

大神緑地公園

平塚海岸ビーチクリーン活動

株式会社 甲斐組



活動目的

平塚海岸の清掃活動は、海洋環境の保護を目的としており、特に海洋プラスチックごみの削減と自然景観の保全を目指しています。参加者が地域の美しさを再確認し、環境についての意識を高め、次世代に美しい海を引き継ぐための教育の場ともなります。

活動内容

2025年6月7日

平塚海岸ビーチクリーン活動を実施しました。東海大学ラグビー部、平塚市ラグビースクール、協力会社の皆様、そして甲斐組グループ社員を含む総勢78名が参加し、漁港フィッシャリーナ西側の砂浜(約150メートル四方)の清掃を行いました。

活動頻度

毎年1回

活動場所

平塚海岸